

小学校

教科【総合】

単元【スライドを作成しよう(2時間扱い)】

主体的・対話的で
深い学びのポイント

発表の目的・相手等を明確にするとともに、友達が作成したスライドを共有することで、よりよい資料を作成することに向けて児童が主体的に学ぶことができる。

ICT活用のポイント

クラウドに自動保存された友達のスライドを共有し、自分がよいと思ったスライドを参考にすることで、相手に伝わりやすいスライドについての考えが深まる。

使用する
ICT機器

タブレット

使用するアプリ・
クラウドサービス等

Google (スライド、Classroom)

クラウド
の活用教材の配布・回収等
生徒の学習状況の把握資料等の共有
その他()本時の
ねらい

写真と文字を組み合わせてスライドを作成し、調べたことや考えたことを発表できる。

主な学習活動
(学習場面)

ICTの活用・留意点等

評価

導入

- 本時の目標を確認する
- 作成に必要な手順を確認する

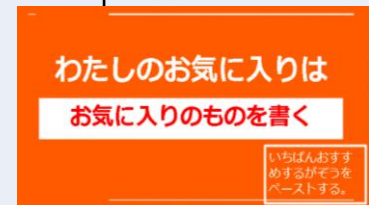
一斉



- ・クラウドサービス上のスライドを確認し、本時の目標を確認する。



- ・スライドを作成する目的、相手を確認する。
- ・Google Classroomにスライドのテンプレートを作成し児童に配付する。



クラウド

指針2

展開

- スライドを作成する

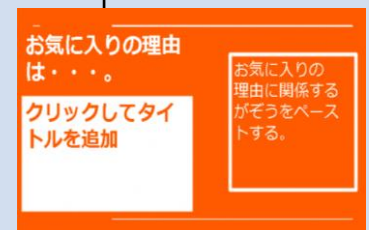
個別



- 話題を何にするか考え、スライドの構成を考える。

- ①画像を収集・選択する。
- ②画像を挿入する。
- ③文字を打ち込む。
- ④文字の大きさを調整する。
- ⑤文字や背景色を調整する。

指針2



クラウド

指針4

- 作成したスライドを交流する

協働



- ・スライドはクラウドサービスに自動保存され、児童が目的に応じて、他の児童が作成したスライドを参考に変更、調整する。



- ・発表の練習を行い、交流する。
- ・ペアやグループで発表し合う。
- ・作品をGoogle Classroomに提出する。

クラウド

ここで評価

【思】写真と文字を組み合わせてスライドを作成し、調べたことや考えたことを発表できる。

終末

- 学習をまとめる

個別



- ・共有したスライドを比較しながら相手のことを考えて、構成を組み立てたり、表現の仕方を工夫したりするとよいことに気付く。

- 今後の活動を見通す

一斉



- ・今後、どのような活動で、スライドを使った学習ができそうかをイメージできるようにする。

指針3